IIS8.0・IIS8.5編

	改版履歴		
版数	日付	内容	担当
V.1.1	2014/12/22	初版	NII
V.1.2	2015/5/25	中間CA証明書のファイル名を修正	NII
V.1.3	2016/11/17	ルートCA証明書のインストールより、[OCSP署名]のチェックを削除	NII
V.2.0	2018/2/26	SHA1の記載内容の削除	NII
V.2.1	2018/3/26	CT対応版の中間CA証明書について説明を追加	NII
V.2.2	2018/7/9	ECDSA対応版のルート証明書、中間CA証明書について説明を追加	NII
V.2.4	2019/4/22	ECC認証局 中間CA証明書の名称を変更	NII
V.2.5	2020/4/13	中間CA証明書のファイル名を修正	NII
V.2.6	2020/8/25	中間CA証明書の記載内容を修正	NII
V.2.7	2020/12/22	中間CA証明書を修正	NII

日次 1. IIS8.0・IIS8.5 によるサーバ証明書の利用 1-1. 前提条件 1-2. 証明書のインストール 1-2-1. 事前準備 1-2-2. ルートCA証明書のインストール 1-2-3. 中間CA証明書のインストール 1-2-4. サーバ証明書のインストール 1-3. サーバ証明書の置き換えインストール 1-4. 起動確認

1. IIS8.0・IIS8.5 によるサーバ証明書の利用

1-1. 前提条件

IIS8.0及びIIS8.5(以下IIS)でサーバ証明書を使用する場合の前提条件について記載します。 適時、サーバ証明書をインストールする利用管理者様の環境により、読み替えをお願いします。 (本マニュアルではWindows Server2012、OpenSSL1.0.1eでCSRを作成し、IIS8.0及びIIS8.5ヘインストールする方法での実行例を記載しております)

前提条件

```
1. 鍵ペア及びCSRを生成する端末にOpenSSLがインストールされていること。
```

```
2. 証明書をインストールする端末にIISがインストールされていること。
```

CSR作成時は既存の鍵ペアは使わずに、必ず新たにCSR作成用に生成した鍵ペアを利用してください。 更新時も同様に、鍵ペアおよびCSRを新たに作成してください。鍵ペアの鍵長は RSA鍵の場合、2048bit ECDSA鍵の場合、384bit にしてください。

1-2. 証明書のインストール

本章ではIISへのサーバ証明書のインストール方法について記述します。

1-2-1. 事前準備

事前準備として、サーバ証明書、中間CA証明書を取得してください。また、ルートCA証明書がインストールされているか確認を行ってください。

1. [証明書の申請から取得まで]で受領したサーバ証明書をserver.cerという名前で任意の場所に保存してください。 (本マニュアルではローカルディスクのworkディレクトリ[C:\work]に保存しています。) 2. 中間CA証明書を準備します。 次のURLにアクセスすることでリポジトリにアクセスすることが可能です。 ●リポジトリ(証明書の発行日時が2020年12月25日0時以降の場合):https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca4/index.html サーバー証明書 RSA認証局 中間CA証明書 「NII Open Domain CA - G7 RSA(SC Organization Validation CA) CA証明書(nii-odca4g7rsa.cer)」 サーバー証明書 ECC認証局 中間CA証明書 「NII Open Domain CA - G7 ECC(SC Organization Validation CA) CA証明書(nii-odca4g7ecc.cer)」 ●リポジトリ(証明書の発行日時が2020年12月25日0時以前の場合):https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/index.html SHA-2認証局CT対応版サーバ証明書 「国立情報学研究所 オープンドメイン SHA-2認証局 CT対応版 CA証明書(nii-odca3sha2ct.cer)」 ECC認証局サーバ証明書 「国立情報学研究所 オープンドメイン ECC認証局 CA証明書(nii-odca3ecdsa201903.cer)」 【サーバー証明書(ecdsa-with-SHA384)をインストールする場合】 ECC認証局 中間CA証明書 をnii-odca3ecdsa.cerという名前で保存したと仮定して以降記載します。 3. ルートCA証明書を確認します。Internet Explorerを立ち上げ、[ツール(T)]→[インターネットオプション(O)]で表示される インターネットオプション画面より[コンテンツタブ]を選択し、[証明書(C)]ボタンを押して証明書ストアを表示してください。 証明書画面で[信頼されたルート証明機関]のタブを選択します。 発行先[Security Communication RootCA2]、発行者[Security Communication RootCA2]の証明書、または 発行先[Security Communication ECC RootCA1]、発行者[Security Communication ECC RootCA1]の証明書がある場合は、ルートCA証明書の取 得は不要となります。

無い場合は、以下、「1-2-2 ルートCA証明書のインストール手続き」に従い、ルートCA証明書の取得、インストールを実施してください。

1-2-2. ルートCA証明書のインストール

以下の手続きに従って、ルートCA証明書のインストールを行ってください。 ※ [1-2-1 事前準備]でルートCA証明書が存在した場合は、本手続きは不要となります。次の「1-2-3 中間CA証明書のインストール」へ進んでください。

ルートCA証明書のインストール

1. Internet Explorerを開始して、次のサイトに接続してください。

 ${\sf URL: https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/index.html}$

「Security Communication RootCA2 Certificate(SCRoot2ca.cer)」と記述されたリンクを選択してください。

Security Communication RootCA2 Repository
- Security Communication RootCA CP/CPS最新バージョン - Certificate Policy and Certification Practice Statement - 日本証明 - Japanese -
・図 _{Cettification} Practice Statement(SCBootCPS.pdf) version 5.10 2017-5-23 release (2017年5月25日 公承)
■ <u>下間CA用 Certificate Policy/SCReatCP1.pdf) version 5.10</u> 2017-5-23 release (2017年5月25日 公表) ■ <u>29</u> -f 6.72 y ブ用 Certificate Policy/SCReatCP2 pdf) version 5.00 2017-1-20 release (2017年2月1日 公表)
Security: Communication: BootCA2 Certification: RootCA2 Certificate -
星環島先始リスト - Certificate Revocation List -
<u>タイムスタンプ用証明書表加強曲(PersonCode)</u>
国ご利用プラウザ(Internet Explorer)でたコムのルーンCA証明書が認識されないお表述へ

【サーバー証明書(ecdsa-with-SHA384)利用の場合】

URL : https://repository.secomtrust.net/SC-ECC-Root1/index.html

「Security Communication ECC RootCA1 Certificate(SCECCRoot1ca.cer)」と記述されたリンクを選択してください。

SECON	
Security Communication ECC R	RootCA1 Repository
Security Communication RootCA CP/CPS最新人一ジョン - Certificate Policy and Certification Practice Statement -	
日本顺政 - Japanese -	
・ 医Certification Practice Statement(SCRootCPS.pdf) version 5.10 2017-5-23 release (2017年5月25日 公表)	
• 置下位CA用 Certificate Policy(SCRootCP1.pdf) version 5.10 2017-5-23 release (2017年5月25日 公表)	
・ 国 <u>タイムスタンプ用 Certificate Policy(SCRootCP2.edf) version 5.00</u> 2017-1-20 release (2017年2月1日 公家)	
Security Communication ECC RootCA1 證明書 - Security Communication ECC RootCA1 Certificate -	
Emission Security Communication ECC RootCA1 Certificate(SCECCRootLca.cer)	
Fingerprint(SHA1) = B8 0E 26 A9 BF D2 B2 38 C0 EF 46 C9 BA C7 B8 F6 1D 0D 41 41	Da .
Fingerprint(MDS) = 7E 43 80 92 68 EC 05 43 4C 98 AB 5D 35 2E 7E 86	
運動書先効リスト - Certificate Revocation List -	
Certificate Revocation List(SCECCRost1CRL.orl)	
<u>タイムスタンプ用証明書失効理由(ReasonCods)</u>	
al ご利用プラウザ (Internet Exclorer) アセラムのルートの利用者が容易されない方式者へ	

2.以降の説明はSCRoot2ca.cerを利用した場合の説明になります。 SCECCRoot1ca.cerを利用する場合もファイル名以外は同様の手順となります。

2. ファイルのダウンロードを行いますので、[保存(S)]を選択してください。

repository.secontrust.net から SCRoot2ca.cer (891 バイト) を聞くか、または保存しますか?

ニョーヘル、よこは1時日 ひようルイ ファイルを開く(0) 保存(S) ▼ キャンセル(C)

3. [ファイルを開く(O)]を選択してください。

SCRoot2ca.cer のダウンロードが完了しました。	ファイルを開く(0) 🔻	フォルダーを聞く(P)	ダウンロードの表示(V)	×

4. 開いているファイル – セキュリティ警告ウィンドウが表示されますので、[開く(O)]を選択し、[証明書のインストール(I)]を選択してください。

開いているファイル - セキュリティの警告					
このファイルを開きますか?					
名前: C:¥Users¥kaihatsu1¥Desktop¥SCRoot2CA.cer 発行元: 不明な発行元 種類: セキュリティ証明書 発信元: C:¥Users¥kaihatsu1¥Desktop¥SCRoot2CA.cer					
開く(の) キャンセル					
✓ このファイルであれば常に確認する(W)					
インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピューターに問題を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを 開かないでください。 <u>危険性の説明</u>					

5. 証明書インポートウィザードが開始されますので、[ローカルコンピューター(L)]を選択し、[次へ(N)]を選択してください。

○ 🚽 証明書のインボート ウィザード	
証明書のインボート ウィザードの開始	
このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。	
証明操師によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保 譲されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシス テム上の領域です。	
 保存場所 ● 現在のユーザー(C) ● ローカル コンピューター(L) 	
続行するには、【次へ】をクリックしてください。	
家次へ(N) キャンセ	JL _

6. [証明書をすべて次のストアに配置する(P)]を選択し、[参照(R)]を選択してください。

証明書ストア			
証明書ストアは、目	「明書が保管されるシステム上の	機械です。	
Windows に証明	書ストアを自動的に選択させる!	、証明書の場所を指定す	ることができます。
○ 証明書の報	類に基づいて、自動的に証明書	ストアを選択する(U)	
 証明書をす 	べて次のストアに配置する(P)		
12明御人	21	-	参照(R)
			an ann an Ann
証明書ストアの詳細を表	示します		

7. 証明書ストアの選択画面で、「信頼されたルート証明機関」を選択し、[OK]を選択してください。

証明書ストアの選択	×
使用する証明書ストアを選択してください(C)	
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
□ 物理ストアを表示する(S)	
OK キャンセル	
	-

8. 証明書ストアが[信頼されたルート証明機関]であることを確認し、[次へ(N)]を選択してください。

証明書ストア			
証明書ストアは、証明書	豊が保管されるシステム上の様	HACT.	
Windows に証明書ス	トアを自動的に選択させるか、	証明書の場所を描定すること	ができます。
○ 証明書の種類に	器づいて、自動的に証明書2	(トアを選択する(U)	
● 証明書をすべて	欠のストアに配置する(P)		
信頼されたルー	- ト証明機関		參照(R)
証明書ストアの詳細を表示し	まず		

9. セキュリティ警告画面が表示された場合、下の情報を確認してください。

【ルート証明書がSCRoot2ca.cerの場合】	
母印が「Fingerprint (SHA-1) = 5f 3b 8c f2 f8 10 b3 7d 78 b4 ce ec 19 19 c3 73 34 b9 c7 74]	

【ルート証明書がSCECCRoot1ca.cerの場合】 拇印が「Fingerprint (SHA-1) = b8 0e 26 a9 bf d2 b2 3b c0 ef 46 c9 ba c7 bb f6 1d 0d 41 41]

であることを確認して、[はい(Y)]を選択してください。

	セキュリティ警告	X
<u> </u>	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようと しています:	
	Security Communication RootCA2	
	証明書が実際に "	
	拇印 (sha1): 5f3b8cf2 f810b37d 78b4ceec19 19c37334 b9c774	
	警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は自 動的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストールすること は、セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認識したことにな ります。	
	この証明書をインストールしますか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

10. 以下の確認画面が表示されたら、[完了]を選択してください。[正しくインポートされました]が表示されたら、インストールが終了です。 [OK]を選択し、証明書インポートウィザードを終了してください。

• *	証明書のインホート	777-1	
	証明書のインボー	ト ウィザードの完了	
	[売了] をクリックすると、	証明書がインボートされます。	
	次の設定が指定されま	ut:	
	スーサーが確実した証	5日本152 信頼されたルート証明機能 証明書	
			来了(F) まやンセ

11. [正しくインポートされました。]が表示されたら、インストールが終了です。[OK]を選択し、証明書インポートウィザードを終了してください。



12. インストールされた証明書を確認するために、事前準備と同様の方法で発行先、発行者を確認してください。

【ルート証明書がSCRoot2ca.cerの場合】

発行先「Security Communication RootCA2」、発行者「Security Communication RootCA2」、

「Fingerprint (SHA-1) =5f 3b 8c f2 f8 10 b3 7d 78 b4 ce ec 19 19 c3 73 34 b9 c7 74」であることを確認してください。

【ルート証明書がSCECCRoot1ca.cerの場合】

発行先「Security Communication ECC RootCA1」、発行者「Security Communication ECC RootCA1」、

「Fingerprint (SHA-1) = b8 0e 26 a9 bf d2 b2 3b c0 ef 46 c9 ba c7 bb f6 1d 0d 41 41」であることを確認してください。

		部証明機関 16項0100	ルート証明機関 信頼され	た発行元 信	頼されない発行元
発行	先		発行者	有効期限	フレンドリ名 ^
S.	ecurity Comm	nunication RootCA2	Security Commun	2029/0	SECOM Trus
🔄 Si	ervi ce CA 101		Service CA 101	2031/0	<なし>
TI	EST SECOM P	assport for Membe	. TEST SECOM Pas	2029/0	<なし>
TI	nawte Premiu	m Server CA	Thawte Premium	2021/0	thawte
th	awte Primary	/ Root CA	thawte Primary R	2036/0	thawte
ΞŢΤΙ	nawte Timest	amping CA	Thawte Timesta	2021/0	Thawte Tim
U 📮 U	TN-USERFirst	-Object	UTN-USERFirst-0	2019/0	USERTrust (≡
l ⊑⊒ Ve	eriSign Class :	3 Public Primary Ce	. VeriSign Class 3 P	2036/0	VeriSign
Ve	eriSign Trust I	Vetwork	VeriSign Trust Net	2028/0	VeriSiqn ~
インボー	ト(i) エクス	ポート(E) 削除(R)		詳細設定(A)
证明書(OCSP)	0目的 署名, タイム スタ	ンプ、電子メールの保護、	コード署名、クライアント認証	, サーバー認証	Ē 表示(∨)

13. 上記を確認後、証明書の利用方法の変更を実施します。証明書画面より、当該の証明書を選択しダブルクリックしてください。

14. 証明書詳細画面が表示されますので、[詳細]タブを選択し、[プロパティの編集(E)]を選択してください。

表示(S): <すべて>	~	
フィールド	値	-
□□ パージョン	V3	
阿 シリアル番号	00	
📴 署名アルゴリズム	sha256RSA	
[]] 署名ハッシュ アルゴリズム	sha256	- 1
🛅 発行者	Security Communication	
阿 有効期間の開始	2009年5月29日 14:00:39	
💽 有効期間の終了	2029年5月29日 14:00:39	
🛅 サブシェクト	Security Communication	

- 15. 証明書プロパティ画面で[全般]タブを選択してください。 [次の目的だけを有効にする(O)]のラジオボタンにチェックを入れると、

 - d. 電子メールの保護
 - e. タイムスタンプ

証明書のプロパティ ? ×
全般 クロス証明書 OCSP EV (Extended Validation)
フレンドリ名(F): SECOM Trust Systems CO LTD
說明(D):
証明書の目的(U)
 この証明書の目的をすべて有効にする(E)
 この証明書の目的をすべて無効にする(I)
 次の目的だけを有効にする(O)
注意:証明のパスで許可された証明書の目的しか編集できない場合があります。
✓ サーバー認証
✓ クライアント認証 □ □ □ □ □ □
図 電子メールの保護
マ タイム スタンプ
 Microsoft 信頼リストの署名 Microsoft タイル スタンプ
□ IP セキュリティ末端システム
目的の適加(P)
証明書のプロパティの詳細を表示します
OK キャンセル 運用(A)

16. 証明書プロパティ画面に戻り[適用(A)]を選択後、[OK]を選択してください。

証明書のプロパティ ? ×
全般 クロス証明書 OCSP EV (Extended Validation)
フレンドリ名(F): SECOM Trust Systems CO LTD 説明(D):
証明書の目的(U)
○ この証明書の目的をすべて有効にする(E)
○ この証明書の目的をすべて無効にする(I)
 次の目的だけを有効にする(O)
注意:証明のバスで許可された証明書の目的しか編集できない場合があります。
✓ サーバー認証 ^ ✓ クライアント認証 ■ ✓ コード署名 ■ ✓ 電子メールの保護 ✓ タイム スタンプ Microsoft 信頼リストの署名 ■ ● Microsoft 今イム スタンプ ■
IP セキュリティ末端システム マ
目的の追加(P)
証明書のプロパティの詳細を表示します
OK キャンセル 通用(<u>A</u>)

17. 証明書詳細画面に戻るので、[OK]を選択し、画面を閉じてください。

R	証明書	x
全般 詳細 証明のパス		
表示(S): <9^(>	•	
フィールド	値へ]
□□ パージョン	V3	
シリアル番号	00 =	
2 署名アルゴリズム	sha256RSA	
□□ 署名ハッシュ アルゴリズム	sha256	11
	Security Communication	
○ 有効期間の開始	2009年5月29日 14:00:39	
(二) 有効期間のかそう	2029年5月29日 14:00:39 Security Communication	
	フロパティの編集(E) ファイルにコピー(C)	
	ок	

18. 証明書画面に戻るので、証明書の目的の欄に以下の項目が表示されていることを確認し[閉じる(C)]を選択してください。

- 証明書画面に戻るので、 a. サーバー認証 b. クライアント認証 c. コード署名 d. 電子メールの保護 e. タイムスタンプ

(N): <۲۸٤>			~
人 ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明	機関 信頼された発行元	信頼されない	発行元
発行先	発行者	有効期限	712
Security Communication RootCA2	Security Commun	2029/0	SEC
🐺 Service CA 101	Service CA 101	2031/0	<なし
🖏 Test NII Open Domain CA - G4	Test NII Open Do	2038/0	<なし
TEST SECOM Passport for Member CA2	TEST SECOM Pas	2029/0	<ୟ
🔄 Thawte Premium Server CA	Thawte Premium	2021/0	thav
🔄 thawte Primary Root CA	thawte Primary R	2036/0	thav
🔄 Thawte Timestamping CA	Thawte Timesta	2021/0	Tha 🗏
UTN-USERFirst-Object	UTN-USERFirst-0	2019/0	USE
VeriSign Class 3 Public Primary Certificatio	VeriSign Class 3 P	2036/0	Veri; 🗠
< 111			>
ンポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 明書の目的 イム スタンプ, 電子メールの保護, コード署名, クライアント誌	証, サーバー認証	¥詳 表	町設定(A) 示(V)
		ľ	閉じる(C)

1-2-3. 中間CA証明書のインストール

以下の手続きに従って、中間CA証明書のインストールを行ってください。

P間CA証明書のインストール	
1. [1-2-1.事前準備]で取得した中間CA証明書をダブルクリックしてください。	

2. [証明書]ダイアログが表示されます。発行先と発行者を確認した後、[全般]タブの[証明書のインストール(I)...]を選択してください。

●証明書の発行日時が2020年12月25日0時以降の場合

【RSA認証局 中間CA証明書をインストールする場合】 発行先:NII Open Domain CA - G7 RSA 発行者:Security Communication RootCA2

【ECC認証局 中間CA証明書をインストールする場合】 発行先: NII Open Domain CA - G7 ECC 発行者: Security Communication ECC RootCA1

●証明書の発行日時が2020年12月25日0時以前の場合

【SHA-2認証局 CA証明書 CT対応版をインストールする場合】 発行先:NII Open Domain CA - G5 発行者: Security Communication RootCA2

【ECC認証局 CA証明書をインストールする場合】 発行先: NII Open Domain CA - G6 発行者: Security Communication ECC RootCA1

3. 証明書インポートウィザード]が表示されますので、[ローカルコンピュータ(L)]を選択し、[次へ(N)]を選択してください。

○ 🛷 証明書のインボート ウィザード	×
証明書のインボート ウィザードの開始	
このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。 証明機能によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保 護されたキャトワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシス アム上の頃城です。 保存場所 ○ 現在のユーザー(C) ④ ローカル コンピューター(L) 統行するには、[次へ] をクリックしてください。	
参次へ(N) キャンセル	

4. [証明書をすべて次のストアに配置する(P)]を択一し、[参照(R)...]を選択してください。

証明書ストア		
証明書ストアは、	明書が保管されるシステム上の領域です。	
Windows R12	書ストアを自動的に違択させるか、証明書の場	所を描定することができます。
○証明書の	類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択す	(J)6
 証明書を 	へて次のストアに配置する(P)	
証明書ス	ፖ:	参照(R)

5. [証明書ストアの選択]ダイアログが表示されますので、[中間証明機関] を選択し、[OK]を選択してください。

証明書ストアの選択
使用する証明書ストアを選択してください(C)
 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□ 物理ストアを表示する(S)
OK キャンセル

証明書ストアに	こ[中間証明機関]が表示されていることを確認し、[次へ(N)>]を選択してください。
0.0	×
🛞 🥩 MEB	月書のインボート ウイザード
证明書	はストア
1	正明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。
v	Vindows に証明書ストアを目動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。
	○ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)
	● 証明書をすべて次のストアに配置する(P)
	証明書ストア:
	中間证明機關 参照(R)
	次へ(N) キャンセル

7. 以下の確認画面が表示されたら、[完了]を選択してください。

● 🚽 証明書のインボート ウィザード	×
証明書のインボート ウィザードの完了	
[完了]をクリックすると、証明書がインボートされます。	
次の設定が指定されました: ユーザーが単成のた証明書ストア 中陸証明検閲 内容 証明書	
売了(F) キャンセル	1

8. 証明書のインポートウィザードが表示されます。[OK]を押してください。



1-2-4. サーバ証明書のインストール

新規でサーバ証明書をインストールする場合は以下の手続きによりサーバ証明書のインストールを実施してください。

サーバ証明書のインストール CSRをOpenSSLで作成した場合 1. [1-2-1.事前準備]で取得したサーバ証明書と[鍵ペアの生成]で生成した私有鍵をPKCS#12ファイルにします。 サーバ証明書と私有鍵を同じフォルダ内に配置し、以下のコマンドを実行してください。 カレントフォルダ内に、鍵ペアとサイト証明書(SSL/TLS証明書)を連結したPKCS#12の[servername.pfx]が作成されます。 C:\work> openssl pkcs12 -export -inkey servername.key -in server.cer -out servername.pfx Enter pass phrase for servername.key: ←[鍵ペアの生成で入力したパスフレーズを入力] Enter Export Password: ←PKCS#12保護パスワード入力 Verifying - Enter Export Password: ←PKCS#12保護パスワード再入力

 次に、サーバ証明書をIISに設定します。[インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャ]を起動し、 該当のサーバを選択し、[サーバー証明書]をダブルクリックします。

・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	\$ 1>9	ーネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー	_ 🗆 X
アイル(F) 要求(V) へいたけ(H) 球路 TESTWIN2012R2 (TESTWIN2012R2) アイルクランコン アール アイルクランコン アール マンパクー・スーン アイルクー: マン水体(G) マンホーム アンパクーション アール アンパクーション アールの表示 アイルの表示 アイルの表示 マンパクーション アールの表示 アーハーの第四 アーハーの第四 アーハーの第四 マンパクーション アールの表示 アーハーの第四 アーハーの第四 アーハーの第三 マンパクーション アールの表示 アーハーレの表示 アーハーレの表示 アーハーレの表示 マンパク・コン アールの表示 アーハーレの表示 アーハーレの表示 アーハーレの表示 アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ アーハーレージ </th <th></th> <th></th> <th>📅 🖾 🔂 i 😥 •</th>			📅 🖾 🔂 i 😥 •
WART W	ファーイ」レ(F) 表示(V) ヘ」レプ(H)		
モジェール ログ記録 ジョーカー グロウ アーカー プロセス 圧縮 ジョー 脱症のドキュソント 出力キャッシュ ジョンテンツ ビュー 準備売了	 ● ● ○ 2タート ページ ● ● ● ○ アブリケーション ブール ● ● ● ● ● 	TESTWIN2012R2 ホーム	現作 サーバーの管理 プ 再起動 ● 間除 ● 停止 アプリケーション ブールの表示 サイトの表示 ・ 新しい Web Platform コンポー ネントの取場 ・ ペ ヘルプ
鉴備完了 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	< HI >	モジュール ログ記録 ジョーカー プロセス 夏市の「キュメント 上力キャッシュ 認定のドキュメント 出力キャッシュ ジョー ジョー	
	準備完了		•1.

3. [操作]メニューの[インポート]をクリックします。

ê	インターネット	ヽインフォメーション サービス (II	S) マネージャー		_ _ ×
• TESTWIN2012R2 •					🚥 🗠 🟠 🔞 ·
ファーイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)					
#記 - ● 1 2 - ト ページ - ● 3 2 - ト ページ - ● 3 2 - ト ページ - ● 3 7 19/0 - 5a 2 ブール - ● 3 9 4 ト	 サーバー証明書 SSL に対して構成された Web サイ 201/ター: 	トで Web サーパーが使用できる証明 ● 学 検索(G) - ↓ すべて表示(A	書を要求および管理するには、この機能) グループ化: グループ化なし	経徳用します。 - 	授作 インボート 証明書の要求の作成 証明書の要求の売了 ドッイン証明書の作成
	011	地行光 testWin2012R2	100 Year CA	2022/04/2	自己署名入り証明書の作成
					20パート 更新 ※ 前途 単純ない正用者の目動的な再 パイク目知にする ※ へんプ
	<			>	
< III >	🔝 機能ビュー 💦 コンテンツ ビュー				
非備 完了					•

4.	[]ボタンをクリックし、手続き1.で準備した[servername.pfx]を指定します。
	パスワード欄にPKCS#12ファイルを作る際に指定したPKCS#12保護パスフレーズを入力します。
	[この証明書のエクスポートを許可する]をチェックし、[OK]を押してください。

証明書のインボート ? ×
証明書ファイル (.pfx)(C):
C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥IISクライアント認
パスワード(P):
•••••
証明書ストアの選択(S):
個人 🗸
✓ この証明書のエクスポートを許可する(A)
OK キャンセル

5. サーバ証明書に、インポートした証明書が登録されていることを確認してください。

接続	● サーバー言	正明書			操作	
S* 100 == S -S 29-1-1<->	「「「「「「「「「「「「「」」」」。	CSL に対して運成さいた Web サイトで Web サーバーが使用できる行用出た要求なとバ管理すると(ナーの検知を使用します。				
■ TESTWIN2012R2 (TESTWIN2012R2W) ■ アプリケーション プール	7/1/9-:	▼ 定裕素(G) ~ □ すべて	表示(A) グループド: グループドなし		証明書の要求の完了	
Þ 🙆 サイト	名前	発行先	発行元	有効期限	ドメイン証明書の作成	
		testWin2012R2	100 Year CA	2022/04/2	自己署名入り証明書の作成	
		www.nii.ac.jp	Test NII Open Domain	CA 2020/02/0	更新された証明書の目動的な# バインドを無効にする	
					0 NJ	

CSRをIISで作成した場合(RSA)

お枝		提作
## ≪、・	ホーム 2/ルター: ・ ▼ 検索(G) - 全 すべて表示(A) クルー方比: 領域 - 皿・ IS HTTP 応答ヘッダー MIME の確認 エラーページ サーバー 正明書 パレドラー マッピング モジュール ログ記録 フーカー プロビス 正編 配定 OFキュンソト 出力 中やシュ 経社 服定 OFキュンソト 出力 中やシュ 経社 構成エディター	愛作 ・ 「一の信理 ・ 「「一の信理 ・ 「「一の信理 ・ 「「一の信理 ・ 「「」「「」」」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「「」 ・ 「「」」 ・ 「「」」 ・ 「」 ・ 「「」 ・ 「」 ・ 「「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ 「」 ・ ・ ・

2. [操作]メニューの[証明書の要求の完了…]をクリックします。

e);	心	ンターネット インフォメーション サービン	く(IIS)マネージャー	,
© • •	•			📅 🖂 🟠 🔞
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)				
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H) 構築 ・ 1 2 5 ・ 2 7 ・ 2 7 ・ 2 7 ・ 3 7 ・ 1 2 5 ・	 サーバー書 SSL に対して機成された フィルター: 名前 	証明書 2. Web サイトで Web サーバーが使用できる ◆ ▼ 検索(C) - 受 すべてき 単行先 ◆	証明書を表 <i>れた</i> よび管理するには、この機能を付 示(A) クループに: クループになし ・ 発行元	使用します。 2月します。 インポート 正母燈の泉木の作成 正母燈の泉木の作成 日日日 アメイン紅明心の作成 日日 日日 日日 日日 日 日日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
۲ ۱۱	< (コンデ	ा। >७१ मेन-		2

3. [証明書の要求を完了する]ウィザードが起動します。[OK]ボタンを押下します。

証明機関の応答が含まれるファイルの名前:【…】ボタンより保存したサーバ証明書を指定します。 フレンドリ名:任意で証明書を識別するための名前を指定します。 新しい証明書の証明書ストアを選択してください:[個人]を指定します。

gammen)		証明音の安尔を	ଟ ି ମହିତ	? X
[]] 証明機関([]]	の応答を指定します			
証明機関からの応答が	含まれるファイルを取得する	ると、以前に作成した証	明書の要求が完了します。	
証明機関の応答が含ま	れるファイルの名前(R):			
C:¥●●●.●●●.	•••.cer			
RSA证明書	т	_		
新しい証明書の証明書	ストアを選択してください(S	5):		
個人		×		
			ок	キャンセル
			ок	和地
ーバ証明書に、イン	ポートした証明書オ	が登録されている	OK ことを確認してください。	+r7211
ーバ証明書に、イン	ポートした証明書 <i>t</i> インター	が登録されている ネット インフォメーション サービ	OK ことを確認してください。 ス(IIS) マネーシャー	×
ーバ証明書に、イン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ポートした証明書 <i>t</i> インター ,	が登録されている ネット インフォメーション サーヒ	OK ことを確認してください。 ス(IIS) マネーシャー	キャンセル
ナーバ証明書に、イン ・ アケル(F) 表示(Y) ヘルプ(+) ##	ポートした証明書が インター ・ ・ ・ サーバー証明	が登録されている ネット インフォメーション サービ 月書	OK ことを確認してください。 ス(IIS) マネー≫ー	■ キャンセル - □ × ロ ∞ ☆ 0・ 男称 イオート
ナーバ証明書に、イン ・ アゲル(F) 表示(V) へルプ(H) ## ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ポートした証明書 <i>た</i> インター ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が登録されている ネット インフォメーションサービ 月書 b サイトで Web サーバーが使用でき	ことを確認してください。 ス(IIS)マネージャー SEE明書を要求および管理するには、この機能を使用します。	キャンセル □ × □ ×
トーバ証明書に、イン ファイル(F) 表示(Y) へルプ(H) 接続 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	ポートした証明書オ ィンター ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が登録されている ネット インフォメーションサービ 月書 b サイトで Web サーバーが使用でき ・ で 枝奈(G) - Gil 34.7(1	OK ことを確認してください。 ス(IIS)マネーシャー SEG(A) のーカに * のーカになし ・ (20)	キャンセル ロ ∞ 小 ①
	ポートした証明書オ インター ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が登録されている ネット インフォメーションサービ 目書 ・ 〒 検索(C) - G すべて 業行た * www.nll.ac.jp	OK ことを確認してください。 ス(IIS)マネージャー S証明軟要求および管理するには、この機能を使用します。 表示(A) 「クループに・クループはなし ・ 発行声 Dev NII Open Domain CA - GS	キャンセル エー ■ × マー ■
tーバ証明書に、イン で で *** *** *** *** *** *** *	ポートした証明書オ インター , ss. c対して構成された We 24/0ター: 名前 RSA証明書	が登録されている ネット インフォメーション サービ 月書 b サイトで Web サーバーが使用でき ・ 〒 核宗(c) - G 3へでは 発行先 - www.nil.ac.jp	OK ことを確認してください。 ス(IIS) マネージャー 8証明書を要求および管理するには、この構能を使用します。 販売(A) 「クループ化: クループ化なし ・ 発行元 Der NII Open Darnain CA - G5	キャンセル キャンセル マ × ない マ × な
トーバ証明書に、イン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ポートした証明書オ インター , SL に対して構成された We 2018年: 名前 RSA証明書	が登録されている ネットインフォメーションサービ 月書 ・ 〒 核果(G) - 回すへて 餐行た * www.nil.ac.jp	OK ことを確認してください。 ス (IIS) マネージャー S近明都を要求および管理するには、この機能を使用します。 思示(A) グルーズに: グループになし ・ 発行元 Der NII Open Domein CA - GS	
トーバ証明書に、イン ファイル(F) 表示(V) へルズ(H) 業権 	ポートした証明書オ インター 、 SSL に対して視成された We フィルター: 名前 RSA証明書	が登録されている ネット インフォメーション サービ 月書 b サイトで Web サーバーが使用でき ・ 愛 核宗(G) ・ 受すべて 発行先 ・ www.nil.ac.jp	OK ことを確認してください。 ス (IIS) マネージャー S証明書を要求なよび管理するには、この機能を使用します。 思示(A) クループに: ウループけなし ・ 発行元 Dev NII Open Damain CA - G5	

CSRをIISで作成した場合(ECDSA)

III

準備完了

<

> 🔝 機能ビュー 💦 コンテンツ ビュー

ш

•1.

 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] をクリックします。[アクセサリ] をクリックして、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。 [名前] ボックスに「mmc」と入力し[OK]ボタンを押下します。

ファイル名を指定して実行 ×
実行するプログラム名、または聞くフォルダーや『キュメント名、インター ネット リソース名を入力してください。
名前(0): mmd v
OK キャンセル 参照(B)

2. Microsoft Management Console が表示されます。

🖀 (1997) (1997) (1997)		コンソール1 - [コンソール	ルート]		_ D X
🖀 ファイル(F) 操作(A) 表示(V) お気に入り	(0) ウィンドウ(W)	へルプ (H)			- 8 ×
(m 🔿 🔂 🔂 📷					
🚞 コンソール ルート	名前			操作	
		このビューに表示する項目はありませ	έλ. .	コンソール ルート	-
				他の操作	•
				De la	

3. [ツールバー] > [ファイル] > [スナップインの追加と削除] を選択してください。

スナップイン ハ ユ セキュリティの構成と分析 M ③ タスク スケジューラ M	Nicrosoft Cor	^		ニコンソール ルート	振張の編集(X).
 	Aicrosoft Cor				
④タスクスケジューラ M	Launah Cau				11185 Aug
「「「「」「」、つちの際なり もの	nicrosoft Cor				削除(R)
二 ディスクの官理 M	licrosoft and				
デバイスマネージヤー M	licrosoft Cor				上へ移動(U)
参テレフォニー M	Aicrosoft Cor				
○ パフォーマンス モニター M	licrosoft Cor		_		下へ移動(D)
<u>7</u> 771/9- M	Aicrosoft Cor		追加(A) >		
ボリシーの結果セット M	Aicrosoft Cor				
週ルーティングとリモートアク M	Aicrosoft Cor				
110-カル パックアップ M	Aicrosoft Cor	_			
ワーカル ユーザーとグループ M	licrosoft Cor	-			
121 共有フォルター M	licrosoft Cor				
図え承認マネージャー M	Aicrosoft Cor				
副証明書	Aicrosoft Cor	\mathbf{v}			詳細設定(∨)
AN ALCOMENT IN	nicrosore Cor	×			非概读定(V)

5. [コンピュータアカウント]を選択し、[次へ]ボタンを押下してください。

	証明書スナップイン	x
このスナップインで管理する証明書: ○ ユーザー アカウント(M) ○ サービス アカウント(S) ④ コンピューター アカウント(C)		
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ	JL

6. ローカルコンピュータ(このコンソールを実行しているコンピュータ)]を選択し、[完了]ボタンを押下してください。

○ 別のコンピューター(A):				参照(R)
コマンド ラインから起動したと これは、コンソールを保存しま	きは選択されたコンピュー こ場合にのみ適用されます	ターを変更できるような 5。	:उठ(W)	

7. 選択されたスナップインに [証明書 - ローカル コンピューター]が表示されていることを確認し、[OK]ボタンを押下してください。 スナップインの追加と削除

Nダー Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor Aicrosoft and Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor	^	□コンソール ルート 「ご 証明書 (ローカル コンピ	<u>払援の編集(X)…</u> <u>約除(R)</u>
Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor Aicrosoft and Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor		☞ 証明書 (ローカル コンビ	ユーター) 削除(R)
Aicrosoft Cor Aicrosoft and Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor			削除(R)
Aicrosoft and Aicrosoft Cor Aicrosoft Cor			
ficrosoft Cor ficrosoft Cor			
Aicrosoft Cor			トム移動化り
			T. (19 m)(0)
licrosoft Cor			下へ移動(D)
licrosoft Cor		追加(A) >	
Aicrosoft Cor			
Aicrosoft Cor			
Aicrosoft Cor			
Aicrosoft Cor	≡		
Aicrosoft Cor			
Aicrosoft Cor			
Aicrosoft Cor	-		詳細設定(V)
	licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor	licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor licrosoft Cor v	icrosoft Cor iicrosoft Cor iicrosoft Cor iicrosoft Cor iicrosoft Cor iicrosoft Cor iicrosoft Cor

8. [コンソールルート] > [証明書 - ローカル コンピューター]が表示されていることを確認してください。

コンソール1 - [コンソール ルート]	
Ξ アッイル(F) 最存(A) 表示(V) お気に入り(0) タインドウ(W) ヘルプ(H) Δ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	- 8
 <i>ア</i>・/ル(-) 接信(A) 表示(V) お気に入り(O) タインドワ(W) ヘルブ(H) <i>マー・レート マー・レート マー・ロート マー・ローート マー・ローーート マー・ローート マー・ローーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</i>	_ 6 現作 コンソール ルート 他の操作

9. [コンソールルート] > [証明書 - ローカル コンピューター] > [個人] > [証明書]を選択し、 右クリックメニューから[すべてのタスク] > [インポート]を選択してください。

アイル(F) 操作(A) 表示(V) お気に入り(0) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <	
コンソールトト 名前 課件 コンソールトト 名前 課件 ローカルコンピューター) 証明書(ローカルコンピューター) 重 証明書の検索(N) □ エ 3へての9スグ(X) □ ロ 新しい証明書の要求(R) □ ロ 日期書の検索(N) □ ロ インボート(1) □ ロ インボート □ ク(ア)・パンゴンド ジェート □ ロ ロ □ ロ ロ □ ロ ロ □ ロ ロ □ ロ ロ □ ロ ロ □ ロ ロ □ <t< th=""><th>- 6</th></t<>	- 6
	-ルルート の役作

10. [次へ]ボタンを押下してください。

▲
証明書のインボート ウィザードの開始
このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。
証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、デーダを保護したり、またはセキュリティで保 護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシス ことしたの感せるよ
FAL00000(9.
 ○ 現在のユーザー(C) ◎ ローカル コンピューター(L)
統行するには、[次へ]をクリックしてください。
次へ(N) キャンセル

11. ダウンロードしたサーバ証明書を選択し、[次へ]ボタンを押下してください。

インボートする証明書ファイル	
インポートするファイルを指定してください。	
<u>ファイル名(F):</u>	
c:¥●●●.●●●.eer	参照(R)
注意:次の形式を使うと1つのファイルに複数の証明書を保管	できます:
Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PF)	X,.P12)
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS	*7 証明書 (.P7B)
Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)	

x

12. 以下の設定になっていることを確認し、[次へ]ボタンを押下してください。

[証明書をすべて次のストアに配置する]を選択
[証明書ストア]で[個人]を指定

証明書ストア 証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域で	
証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域で	
	:9.
Windows に証明書ストアを自動的に違択させるか、証明	明書の場所を指定することができます。
○ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストア	を選択する(U)
● 証明書をすべて次のストアに配置する(P)	
証明書ストア:	
個人	参照(R)

13. 内容を確認し、[完了]ボタンを押下してください。

0 *						
		10 1 1 10 10				
	証明書のイン	ホート ワイサート	の元了			
		a conductor of a				
	[元]] ゼクリックタイ	ると、証明書がインホー	NG1129.			
	次の設定が指定さ	れました:				
	ユーザーが選択し 内奈	た証明書ストア 個人 証明書	P			
	ファイル名	C:	-		. CE	
	<		ш		>	
				完了(F)	キャンセル	
				完了(F)	キャンセル	
明書の一	-覧に、インポー	トした証明書が登録	されていることを確認し	<u>完了(F)</u> てください。	キャンセル ×	
明書の- コテイル(F)	-覧に、インポー ユ ^ユ サ ^(A) 表示(V) お気に	ト した証明書が登録 >ソノール1 - [コンソールルー] スり(の) 9ィンドク(W) ヘルズ	◆されていることを確認し ┶¥証明書 (ローカル コンピューター)¥値 भ)	完了(F) てください。 (私+証明書)	キャンセル × - s ×	
:明書の- 3 7ア(ル(F) ■ ● 2	-覧に、インポー コ 設作(A) 表示(Y) お気に こ □ @ @ 図 図 m	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールー- スフ(0) 9インドウ(W) ヘルプ(されていることを確認し ×鉦明書 (ローカルコンピューター) ¥値 円	<mark>完了(F)</mark> てください。 風人¥証明書]	キャンセル - ロ × - ラ ×	
明書の- 77-(ル(F) つンソール J コンソール J 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-覧に、インポー コ 豊作(A) 夏示(V) お気に こ ロ G 論 図 面 に ^ト (ローカルコンピューター)	トした証明書が登録 <u>>ソール1 - [コンソールルー]</u> 入り(o) 9インドク(W) ヘルプ ^{発行生} ⁽²⁾ WWW.nii.ac.jp	<されていることを確認し ▶¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) ● 単行著 Dev NII Open Domain CA -	完了(F) てください。 A人¥証明書] 扱作 G 証明書	キャンセル - ロ × - ラ ×	
明書の- ファイル(F) つンソール J インジール J インジール J インジール J ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	-覧に、インポー 3 日 0 ま示(V) お気に 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	トした証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] 入り(0) ウィンドウ(W) ヘルズ	そされていることを確認し ¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 円) Dev NII Open Domain CA -	<u>完了(F)</u> てください。 私+証明書] G 証明書 他の操作	+v>tu - • × - *	
明書の- ファイル(F) マンソール J マンソール J ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	-覧に、インポー -覧に、インポー - - - - - - - - - - - - -	トした証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー スり(o) 9インドウ(w) ヘルプ 	されていることを確認し ×¥証明書 (ローカルコンピューター)¥個 H) ▲	<u>完了(F)</u> てください。 &人¥証明書] © 証明書 他の操作	++>>ZU × - & × - & ×	
明書の- 7アイル(F) マンノール 4 二 個 ・ 1222-ル 5 二 1222-ル 5 二 1222-ル 1222-ル 5 二 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 1222-ル 122	-覧に、インポー -覧に、インポー - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] 入り(o) 9インドウ(w) ヘルプ ないへん (c)	えされていることを確認し -¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) Dev NII Open Dormain CA -	完了(F) てください。 &人¥証明書] G 証明書 他の操作	キャンセル - ロ × - 6 ×	
明書の- ファイル(F) つンノール の の の の の の の の の の の の の	-覧に、インポー -覧に、オンポー - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] スカ(o) ゥインドウ(w) ヘルパ 磁行生 ^ Salwww.nii.ac.jp	★されていることを確認し ★紅明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) <u>発行ぎ</u> Dev NII Open Domain CA -	完了(F) てください。 3人¥証明書] 6 証明書 他の級作	+v>zu	
:明書の- うアイル(F) つファイル(F) つファイル(F) つつファイル(F) こコンソール く 二コンソール 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	-覧に、インポー -覧に、インポー - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] 入り(o) ウインドウ(W) ヘルプ	はされていることを確認し ¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 円) ○ 愛行業 Dev NII Open Domain CA -	<u>完了(F)</u> てください。 (人)×証明書] G 証明書 他の操作	キャンセル - ロ × - タ×	
明書の- ファイル(F) マアイル(F) マアイル(F) ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットール ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットー ロットーー ロットーー ロットー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットーー ロットー ロットー ロー ロー ロー ロー ロー ロー ロー ロー ロー ロ	-覧に、インポー -覧に、インポー - -覧にいすることののです。 - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソール ー 入り(o) ウィンドウ(w) ヘルプ &5年 	そされていることを確認し ▶¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H)	<u>完了(F)</u> てください。 私×証明書] 6 証明書 他の級作	+v>tu	
明書の- うアイル(F) つアイル(F) つかい(F) つかい(F) のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	-覧に、インポー -覧に、インポー - 操作(A) 表示(V) お気に で □ @ @ @ @ m レート (0-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カルコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (10-カロコンビューター) (トした証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー スり(o) 9インドウ(W) ヘルプ ^{急行生} ⁽¹⁾ ⁽¹⁾	はされていることを確認し ▶¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) ● ● Bev NII Open Domain CA -	<u>完了(F)</u> てください。 &人¥証明書] 6 証明書 他の操作	+v>tzı	
明書の- アゲル(F) アゲル(F) つ つ マ マ で し こ つ で し こ の し こ の し こ の し こ の し こ の し こ の し こ の し こ の し こ の し の し の し の し の し の し の し の し の の し の の し の の し の の の の の の の の の の の の の	- 覧に、インポー	ト した証明書が登録 >>/ール1 - [コンソールルー 入り(o) 9インドウ(w) ヘルプ ^{発行生} ² Wwww.nil.ac.jp	<されていることを確認し →¥証明書 (ローカルコンピューター)¥個 (H) ■ ■ ■ Dev NII Open Domain CA -	<u>完了(F)</u> てください。 A人¥証明書] G 証明書 他の操作	+v>tzık	
明書の- 3 ファイル(F) 3 コンソール 4 単 1 個 4 単 1 個 5 三 い 4 単 1 個 5 三 い 5 二	-覧に、インポー -覧に、インポー - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] スカ(の) 9インドウ(W) ヘルプ ************************************	えされていることを確認し → ¥ ¥ 御行新 Dev NII Open Dormain CA -	完了(F) てください。 ■人¥証明書] G 擬作 他の操作	キャンセル - ロ × - の ×	
- 明書の	-覧に、インポー -覧に、インポー - - - - - - - - - - - - -	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] スカ(0) ウィンドウ(W) ヘルパ ※57# ・ ^変 WWWK.nii.ac.jp	はされていることを確認し →¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H)	完了(F) てください。 A X ¥証明書]	+v>tzık	
E明書の- 2 アベル(F) 2 ファイル(F) 2 コンソール」 4 2 (観) 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-覧に、インポー - 豊作(A) 表示(V) お気に で) (A) 表示(V) お気に (D-カルコンピューター) - - 正明書 気がれていない証明書 いてない証明書 ドバーディルート証明機関 気がれてない証明書 ドバーディルート証明機関 気がれてない証明書 ・ ドバーディルート証明機関 気がれてない証明書 - トアニングークンの証式会社で書 - トアニングップ 書書の登録表示 - トアニングッグ	ト した証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー] スワ(の) ウィンドウ(W) ヘルパ ※日本 「 「 WWWK nil.ac.jp	はされていることを確認し ¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) ■ 全日本 Dev NII Open Domain CA -	完了(F) てください。 (人 ¥証明書) 6 証明書 他の級作	+v>tu	
E明書の 2 ファイル(F) 4 2 ファイル(F) 4 2 注明書 4 2 (日本) 5 ご ジン・ル明書 4 2 (日本) 5 ご ジン・ル明書 4 2 (日本) 5 ご ジン・ル明書 5 ご ジン・ル明書 5 ご ジン・ル明書 5 ご 日本) 5 ご	- 覧に、インポー 、 操作(A) 表示(V) お気に で ロ G 多 図 で たトト (ローカルコンピューター) 近明書 気ないたいトド証明機関 気ないたいに時間書 ドパーライルート証明機関 気ないたない証明書 ドパーライルート証明機関 気ないたない証明書 トパーライルート証明機関 気ないたない証明書 トパーラスクトップ 用書の登録表示 ートラスクトップ 用書の登録表示 ートラスクトップ 見書の登録表示 し、カン・ビューター のでの単一 し、一 にの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの単一 のでの のでの のでの のでの のでの のでの のでの ので	トした証明書が登録 >ソール1 - [コンソールルー スり(o) 9インドウ(W) ヘルプ ^{& テキ} ⁽¹⁾ ^{WWWW.nii.ac.jp}	はされていることを確認し ▶¥証明書 (ローカルコンピューター)¥値 (叶) ■ タテ新 Dev NII Open Domain CA -	<u>完了(F)</u> てください。 &人¥証明書] 6 証明書 他の操作	+v>tu	
- 明書の - ファイル(F) - → 2 - → 2	- 覧に、インポー	ト した証明書が登録 >>/-ル1 - [コ>ソール /- スり(o) 9インドウ(w) ヘルプ ***********************************	☆されていることを確認し ¥鉦明書 (ローカルコンピューター)¥値 (H) ■ ■ Dev NII Open Dornain CA -	完了(F) てください。 A人¥証明書] G 証明書 他の操作	+v>tzık	

1-3. サーバ証明書の置き換えインストール

更新したサーバ証明書をインストールする場合は以下の手続きによりサーバ証明書のインストールを実施してください。 既に対象のサーバに証明書をインストールしている場合は、事前にインストールしている証明書の削除が必要となります。

サーバ証明書の置き換えインストール

- 1. 手続き「1-2-1 事前準備」で取得した中間CA証明書を、手続き「1-2-3 中間CA証明書のインストール」に従ってインストールしてください。
- 2. 手続き「1-2-4 サーバ証明書のインストール」を参照し、更新したサーバ証明書のインストールを実施してください。
- サーバ証明書をIISからエクスポートします。[インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャ]を 起動し、 該当のサーバを選択し、[サーバー証明書]をダブルクリックします。



4. 削除対象の証明書を選択し、[操作メニュー]の[エクスポート]を選択してください。

Ø)	インターネット イン	・フォメーション サービス (IIS) マ	マネージャー		_ D X
(€) ● TESTWIN2012R2 →					🖬 🛛 🟠 🔞 •
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)					
2ァイル(F) 表示(V) ヘルプ(H) 接続 ・ □ 2Φ-ト-Λ-9 ・ ① 2Φ-ト-Λ-9 ・ ① 2Φ-ト-Λ-9 ・ ② TESTWIN2012R2 (TESTWIN2012R2) ・ ③ サリック-532 ブール ト ⑥ サイト	サーバー証明書 SSL に対して構成された Web サイト 用します。 2/ルター: 名前	で Web サーバーが使用できるII明書 学 検索(C) - G ダイズ表天(A) 発行先 - testWin2012R2 WWWx nil. ac. jp WWWw nil. sample. ac. jp	を要求および管理するには、この機 クループ化: クループ化なし 発行元 100 Year CA Test NII Open Domain NII Open Domain CA	彩を使 有効時J 2022/0 20200 20200 20200 5 2020/5	
*					Q1.:
					- A.::

5. [...]ボタンをクリックし、エクスポート先(E)を指定します。パスワード(P)とパスワードの確認入力(M)に PKCS#12ファイルを作る際に指定したPKCS#12保護パスフレーズを入力します。 [OK]を押してください。

証明書のエクスポート	?	×
エクスポート先(E):		
C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥IISクライアン	認	
パスワード(P):		
•••••		
パスワードの確認入力(M):		
• • • • • • • • •		
OK ¥1	マンセノ	

6. 指定したエクスポート先に、エクスポートした証明書が保存されていることを確認してください。



・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	4 3	インターネット イン	・フォメーション サービス (IIS) 5	マネージャー		_ _ ×
アナル(F) 表示(Y) ヘルプ(F)	• TESTWIN2012R2 •					🖬 🖄 🕲
	ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)					
く 💷 > 🧾 機能と二 🛵 コンテンタ ビュー	 ■ 二 二 ○ ● 二 二 二 ○ ● TESTWIN2012R2 (TESTWIN2012R2X. ● アブリケーション ブール ● ④ サイト 	サーバー証明書 SSL たりに視成されと Web サイト 用します。 フィルター: 名前	で Web サーバーが使用できる証明書 学 技宗(C) - G	を要求および管理するには、このメ グループ化: グループ化なし 発行元 100 Year CA Text NII Open Domein NII Open Domein CA	編録を使 - - - - - - - - - - - - -	メパート ビ羽音の表水の穴方 ドメイン狂明者の赤衣 恵方 シスパート 夏家 ユンズペート 夏家 ユンズペート 夏家 ユンズホート 夏家 ノンボート 夏家 ノンボート 夏家 ノンボート 夏家 インビガ
	< 111 >	🔝 機能ビュー 🎼 コンテンツ ビュー				

8. 削除の確認ウィザードが表示されます。[はい]を押してください。

削除の確認
? この証明書を証明書ストアから完全に削除しますか?
(はい(Y) いいえ(N) キャンセル

7. 更新前の証明書を削除します。更新前証明書を選択し、削除を選択してください。

	インターネット イン	/フォメーション サービス (IIS) 5	マネージャー		_ D X	
🕞 🕥 🍕 🕨 TESTWIN2012R2 🔸					📅 🖂 🏠 🔞 🔹	
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)						
■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	サーバー証明書 SSL E対に構成されを Web サイト 用します。 201/0-: 名前	で Web サーバーが使用できる証明書 学 検索(C) - 全	で表示 <i>はい</i> 管理するには、この クループ化: クループ化なし 発行元 100 Year CA NII Open Domain CA	新彩电	安休 インボート 狂明者の東水の方式 王明者の東水の方式 日己娶名入り狂明者の作成 男子、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	
備完了					•1.:	

1-4. 起動確認

本章ではインストールした証明書によるSSL通信に問題がないか確認する方法を記述します。

証明書の反映・確認					
1. [インターネットインフォ い。	メーションサービ	ス(IIS)マネージャ]オ	と起動し、該	亥当のサーバを選択し、 バイン	ドを選択してくださ
		ンフォメーション サーヒス (119	5) マネージャー		
ファイル(F) 表示(V) ヘル	プ(H)				
#統 ④、・ 2 9. ● スクート ページ ● WIN-S6VNG367LQE ● プリケーション ブーフ ▶ ④ サイト	マイルター: 名前 ・ で Default Web S ・ で Test Site ・ testサイト	 マ検索(G) - ID 状態 1 開始済み… 2 開始済み… 3 開始済み… 	マ *:80 (http) 10.0.2.15:4 *:443 (http		
				 2日の変更 アウルケーションの表示 (思想ディレクトリの表示 Web サイトの管理	
	< 111		>	オンライン ヘルプ	
< III > 準備完了	(1) 機能ビュー (2) コンテン	ンツビュー		•1.:	

2.	サイトバイン	ドの確認ウィザードが表示されます。	[追加]を選択してください。
----	--------	-------------------	----------------

		サイ	トバインド	?
種類 http	ホスト名	ポート IP アドレス 80 *	バインド情報	追加(A) 編集(E) 削除(R) 参照(B)
				Ľ⊰
				閉じる(C)

3. サイトバインドの追加ウィザードが表示されます。種類(T)に、httpsを選択します。SSL証明書(F)に、 インストールした証明書を選択し、[OK]を選択してください。

	サイト バインド	の 追 加	? X
種類(T): https ~	IP アドレス(I): 未使用の IP アドレスすべて	ポート(O): ~ 443	
ホスト名(H):			
□ サーバー名表示を要	求する(N)		
SSL 証明書(F):			
www.nii.ac.jp		✓ 選択(L)…	表示(V)
		ок	キャンセル

4. <u>サイトバインドウィザードにhttpsが追加されます。[閉じる]を押してください。</u>

			91	トバイント	
種類	ホスト名	ポート	IP アドレス	バインド情報	追加(A)
http		80	*		
http	tost001 ovam	80	*		編集(E)
https		443	*		副除(8)
					(i)
					参照(B)
					閉じる(C)

5. 当該のサーバに接続し、SSL通信が行えることを確認してください。